

(3) 植物（陸域）

① 収集資料

事業実施想定区域及びその周囲における植物の生育状況および巨樹・巨木林は、表 3.1.66及び表 3.1.67に示す文献及びその他の資料を収集して把握した。

事業実施想定区域及びその周囲の植生図は、図 3.1.48に、植生自然度区分図は、図 3.1.49に示すとおりである。現存植生は、海岸に面した新潟海岸にクロマツ植林（植生自然度6・植林地）を主体とした防風林が南北に伸びており、内陸側は水田をはじめとする耕作地植生が広がっている。一部の丘陵地ではスギ・ヒノキ・サワラ植林やアカマツ植林（植生自然度6・植林地）が目立ち、村上市や胎内市の山地ではブナクラス域代償植生としてオオバクロモジ-ミズナラ群集およびオクチョウジザクラ-コナラ群集が広く生育し、スギ・ヒノキ・サワラ植林やアカマツ植林（植生自然度6・植林地）がモザイク状に生育している。

表 3.1.66 (1) 収集した既存資料一覧（陸上生物・植物）

文献 No.	文献名	調査項目	備考 (対象範囲)
1	新潟県第2次レッドリスト 植物（維管束植物及びコケ植物）編（2014年6月、新潟県）	植物相	岩船、北浦
2	村上市農村環境計画（2011年3月、村上市農林水産課）	植物相	村上市
3	新発田市環境基本計画（第2次）【平成28年度▶平成37年度】（2016年4月、新発田市）	植物相	新発田市
4	第2次村上市環境基本計画 第7章 資料編（2021年3月、村上市）	植物相	村上市
5	第2次胎内市環境基本計画2021▶2030（2021年3月、胎内市）	植物相	胎内市
6	第2次胎内市総合計画平成29年度▶平成38年度「（2017年3月、胎内市）	植物相	胎内市
7	村上市環境基本計画平成23年度～平成32年度 第2章環境の現状と課題（2011年3月、村上市）	植物相	村上市
8	生物多様性保全上重要な里地里山（2022年3月時点、環境省）	植物相	胎内市
9	青い空、豊かな大地、ふるさとの自然を未来へ 聖籠町環境基本計画（2018年3月、聖籠町）	植物相	聖籠町
10	飯豊山系のいきもの～水と緑の溪流づくり調査～（2022年3月時点、国土交通省北陸地方整備局飯豊山系砂防事務所）	植物相	飯豊山系
11	風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業（2015年10月、イー・アンド・イーソリューションズ株式会社）	植物相	村上市、胎内市
12	令和2年度第1回村上市環境審議会 資料1基礎調査報告書概要版（2020年9月、村上市）	植物相	村上市
13	レッドデータブックにいがた-新潟県の保護上有用な野生生物-（2001年3月、新潟県）	植物相	岩船、北浦
14	加治川ネット21会報誌カジカの学君（2004年6月、特定非営利活動法人加治川ネット21）	植物相	新発田市
15	河川環境データベース 河川水辺の国勢調査北陸河川版（2022年3月時点、国土交通省）	植物相	荒川河口から7km 付近
16	荒川たんぼに生息するトミヨの保全・再生方針の検討（2013年、株式会社東京建築コンサルタント）	植物相	荒川下流
17	荒川の「たんぼ」再生効果と地域における活用について（2022年3月時点、国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所）	植物相	荒川

表 3.1.66 (2) 収集した既存資料一覧 (陸上生物・植物)

文献 No.	文献名	調査項目	備考 (対象範囲)
18	三面川水系河川整備基本方針 (2009年1月、新潟県)	植物相	三面川
19	新潟海岸の生きもの (2022年3月時点、国土交通省北陸地方整備局信濃川下流河川事務所)	植物相	新潟海岸
20	新潟県生物多様性地域計画2017-2028 (2022年3月、新潟県県民生活・環境部環境企画課)	植物相	村上市、胎内市、新発田市、聖籠町
21	アラカワカンアオイの分布を調べる (2020年3月、宮城教育大学環境教育研究紀要22巻: 7-17)	植物相	村上市、胎内市
22	エンシュウムヨウラン (ラン科) の北限新産地 (2018年、植物地理・分類研究66巻2号: 161-163)	植物相	新発田市

表 3.1.67 収集した既存資料一覧 (植生および巨樹・巨木林)

文献 No.	文献名	調査項目	備考
1	自然環境保全基礎調査 植生調査報告書 (第6~7回) (2021年2月時点、環境省自然環境局生物多様性センター)	植生	事業実施想定区域及びその周囲
2	第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書 (2000年、環境庁自然保護局生物多様性センター)	植生	事業実施想定区域及びその周囲
3	文化財保護条例 (新潟県、村上市、胎内市、新発田市、聖籠町) (2022年4月時点、各自治体)	巨樹・巨木林	事業実施想定区域及びその周囲
4	自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林調査報告書 (第4回、第6回) (2021年2月時点、環境庁自然保護局生物多様性センター)	巨樹・巨木林	事業実施想定区域及びその周囲

表 3.1.68 (1) 現存植生図凡例











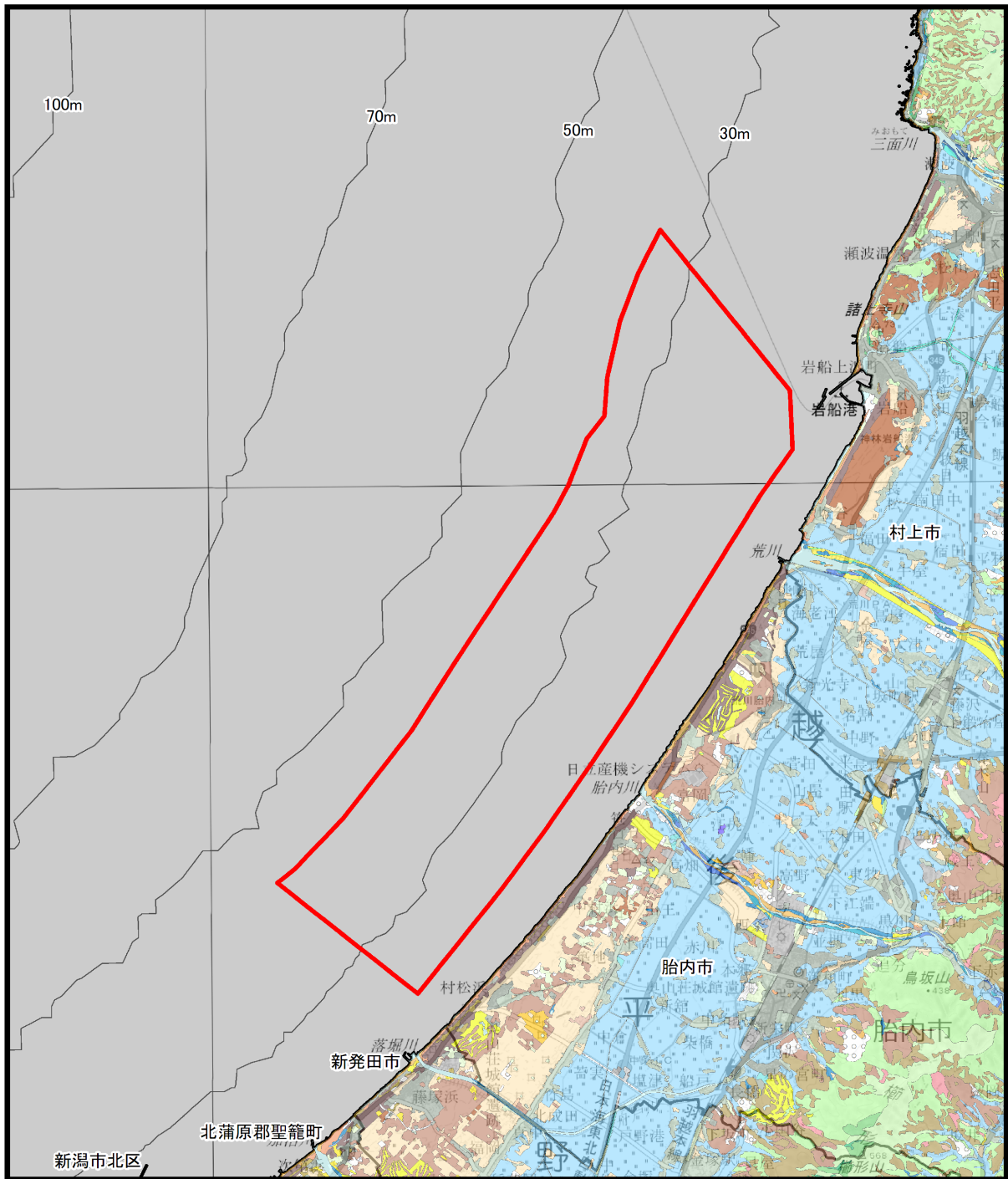
植生区分	No_	凡例名	統一凡例No.	自然度
ブナクラス域自然植生		1 チシマザサ-ブナ群団	110100	9
		2 エゾイタヤ-ケヤキ群集	110302	9
		3 カシワ群落 (I V)	110401	9
		4 ジュウモンジンダー-サワグルミ群集	160101	9
		5 チャボガヤ-ケヤキ群集	160401	9
		6 ヤナギ高木群落 (I V)	180100	9
ブナクラス域代償植生		7 オオバクロモジ-ミズナラ群集	220103	7
		8 オクチョウジザクラ-コナラ群集	220501	7
		9 オニグルミ群落 (V)	221200	7
		10 落葉広葉低木群落	240000	6
		11 ススキ群団 (V)	250200	5
		12 伐採跡地群落 (V)	260000	4
ヤブツバキクラス域自然植生		13 イノデアタブノキ群集	271601	9
		14 ハンノキ群落 (V I)	310100	9
		15 ヤナギ高木群落 (V I)	320100	9
		16 ヤナギ低木群落 (V I)	320200	9
ヤブツバキクラス域代償植生		17 ユキグニミツバツツジ-アカマツ群集	420104	7
		18 低木群落	440000	6
		19 ススキ群団 (V I I)	450100	5
河辺・湿原・沼沢地・砂丘植生		20 ヨシクラス	470400	10
		21 ツルヨシ群集	470501	10
		22 オギ群集	470502	10
		23 砂丘植生	490000	10
植林地・耕作地植生		24 スギ・ヒノキ・サワラ植林	540100	6
		25 アカマツ植林	540200	6
		26 クロマツ植林	540300	6
		27 ニセアカシア群落	540902	3
		28 イタチハギ群落	541402	3
		29 竹林	550000	3
		30 ゴルフ場・芝地	560100	4
		31 牧草地	560200	2
		32 路傍・空地雑草群落	570100	4
		33 放棄畑雑草群落	570101	4
		34 果樹園	570200	3
		35 茶畑	570201	3
		36 畑雑草群落	570300	2
		37 水田雑草群落	570400	2
	38 放棄水田雑草群落	570500	4	

表 3.1.68 (2) 現存植生図凡例

植生区分	No_	凡例名	統一凡例No.	自然度	
その他		39	市街地	580100	1
		40	緑の多い住宅地	580101	2
		41	残存・植栽樹群をもった公園、墓地等	580200	3
		42	工場地帯	580300	1
		43	造成地	580400	1
		44	開放水域	580600	-
		45	自然裸地	580700	-



凡例

- 事業実施想定区域
- 行政界
- 等深線

出典資料：
 「1/2.5万現存植生図（新潟県）のGISデータ」
 （環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和4年4月）
 より作成

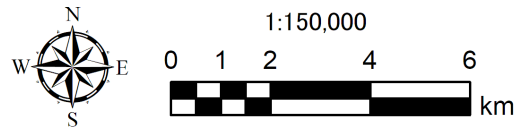
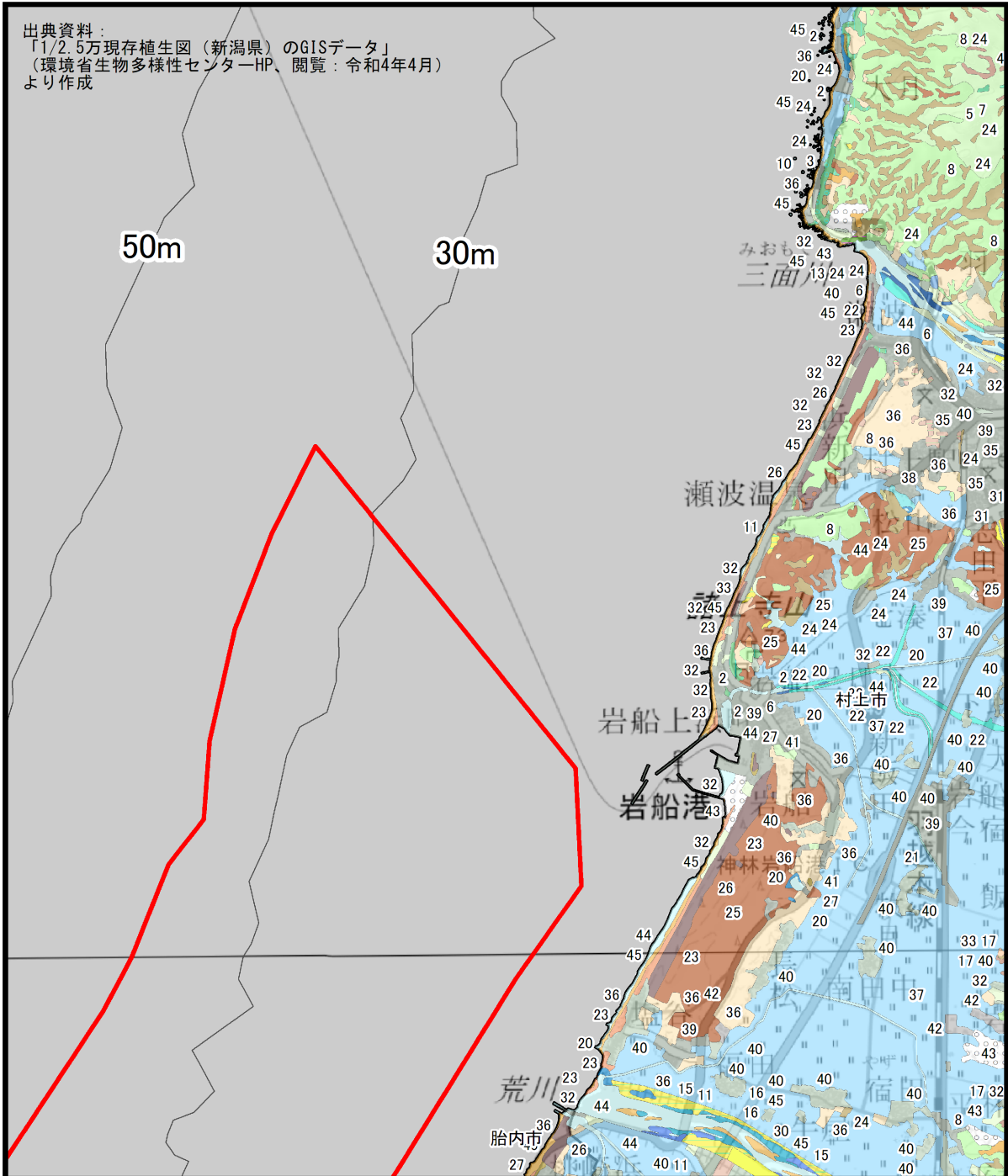


図 3.1.48 (1) 現存植生図
 (第6-7回調査)

出典資料：
 「1/2.5万現存植生図（新潟県）のGISデータ」
 （環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和4年4月）
 より作成



凡例

- 事業実施想定区域
- 行政界
- 等深線

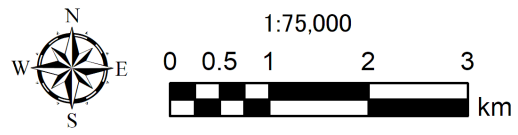
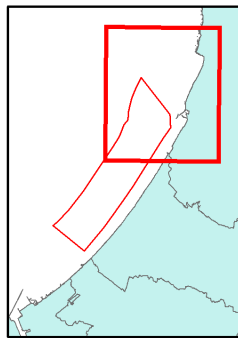
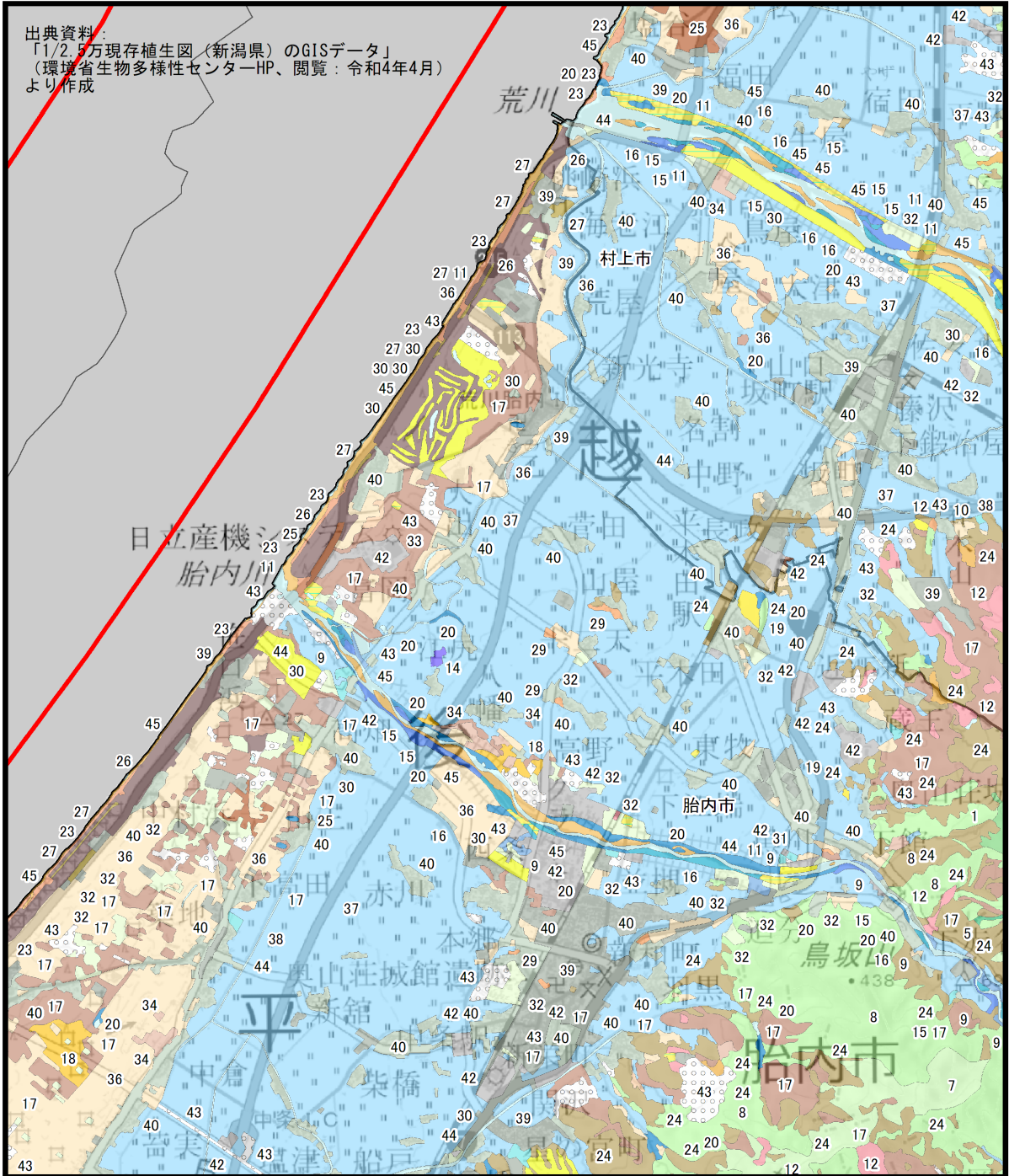


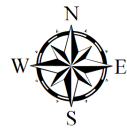
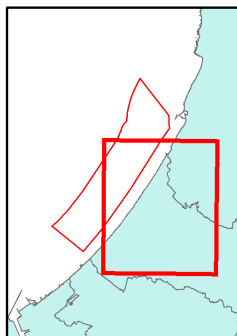
図 3.1.48 (2) 現存植生図
 (第6-7回調査)
 (拡大図1/3)

出典資料：
 「1/2.5万現存植生図（新潟県）のGISデータ」
 （環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和4年4月）
 より作成



凡例

- 事業実施想定区域
- 行政界
- 等深線

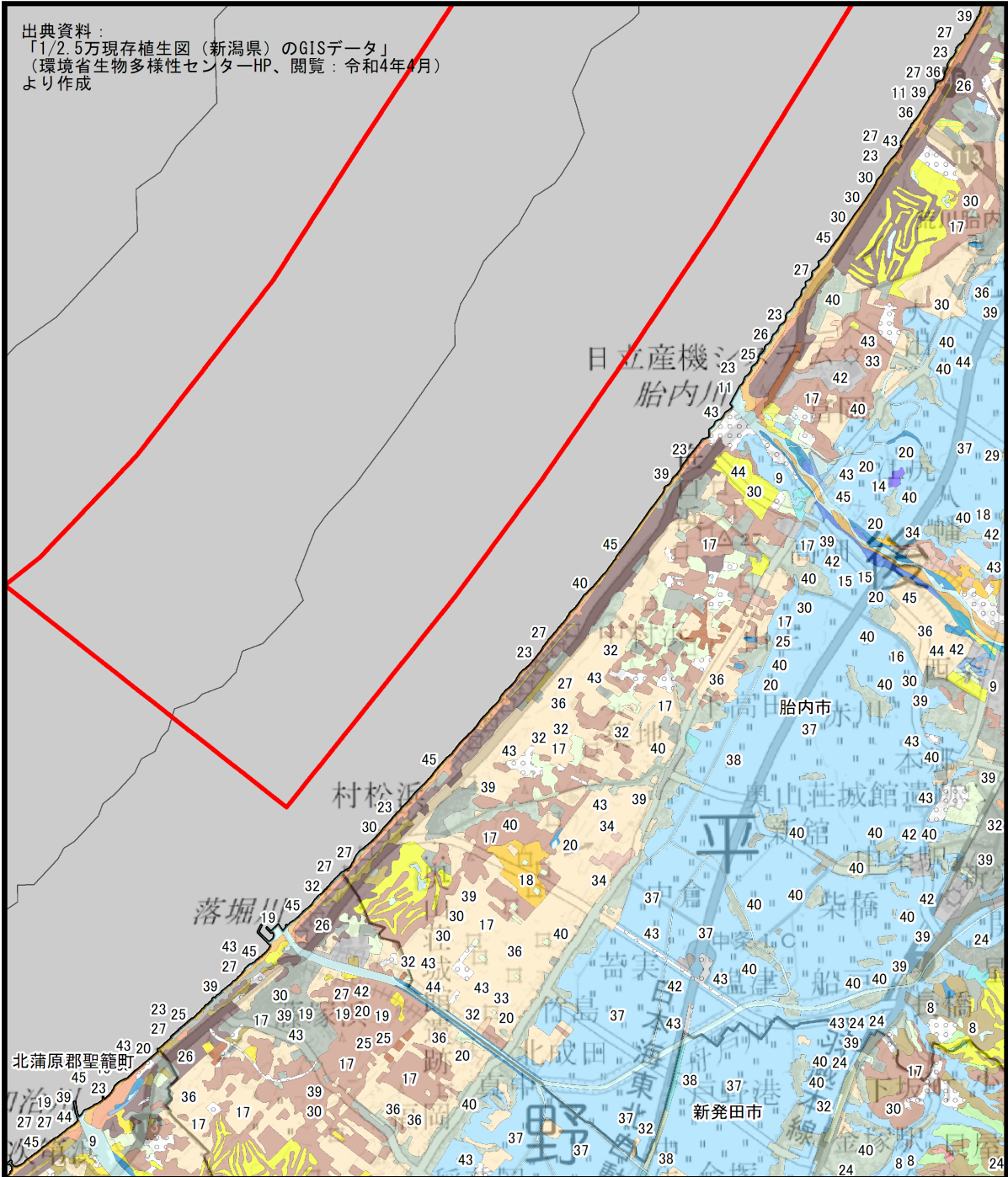


1:75,000



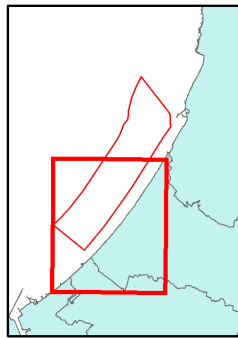
図 3.1.48 (3) 現存植生図
 (第6-7回調査)
 (拡大図2/3)

出典資料：
 「1/2.5万現存植生図（新潟県）のGISデータ」
 （環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和4年4月）
 より作成



凡例

- 事業実施想定区域
- 行政界
- 等深線



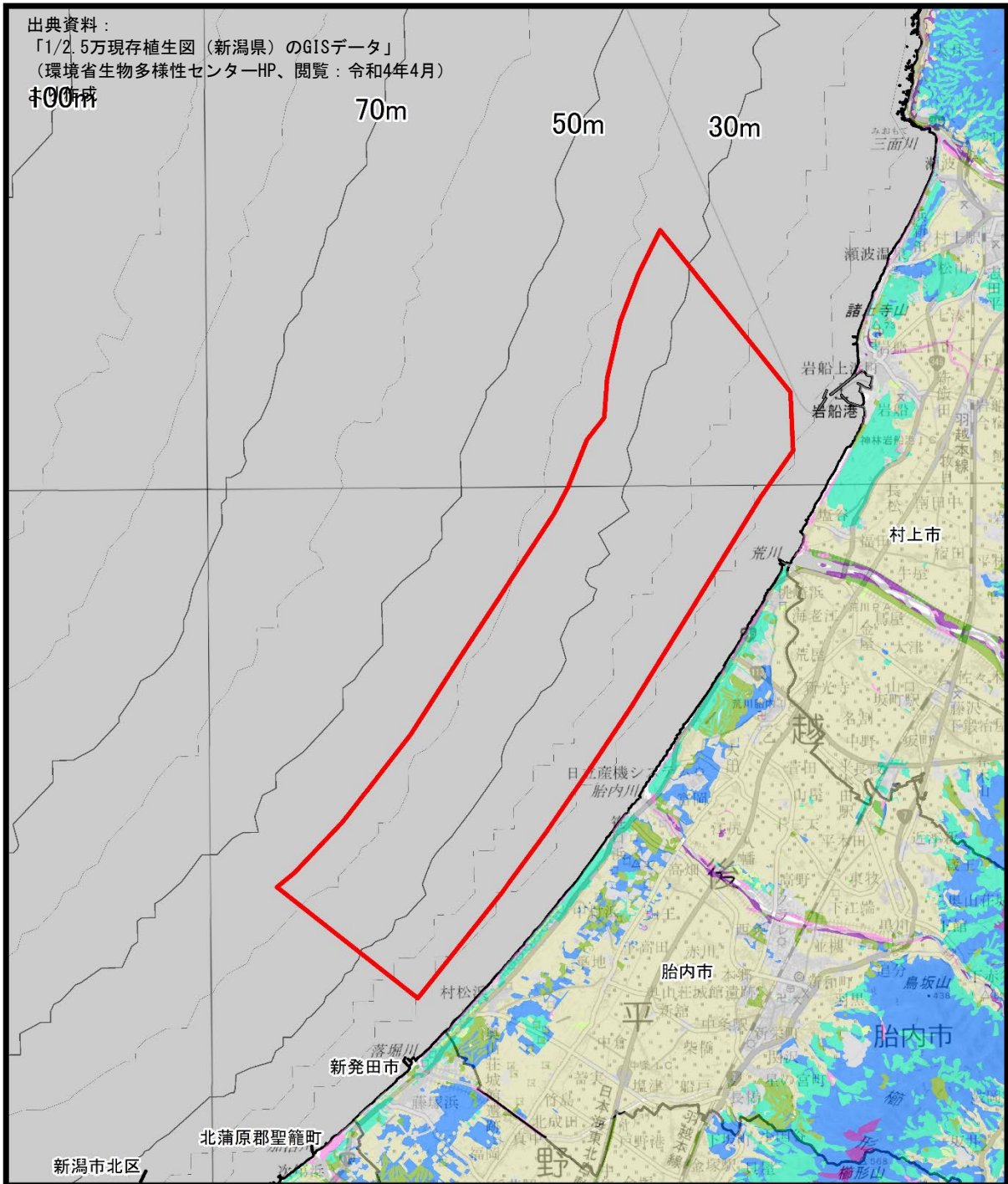
1:75,000



図 3.1.48 (4) 現存植生図
 (第6-7回調査)
 (拡大図3/3)

出典資料：
「1/2.5万現存植生図（新潟県）のGISデータ」
（環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和4年4月）

※00所標



凡例

- 事業実施想定区域
- 行政界
- 等深線

植生自然度			
	10		5
	9		4
	8		3
	7		2
	6		1

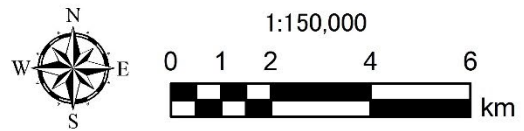


図 3.1.49 (1) 植生自然度区分図
(第6-7回調査)

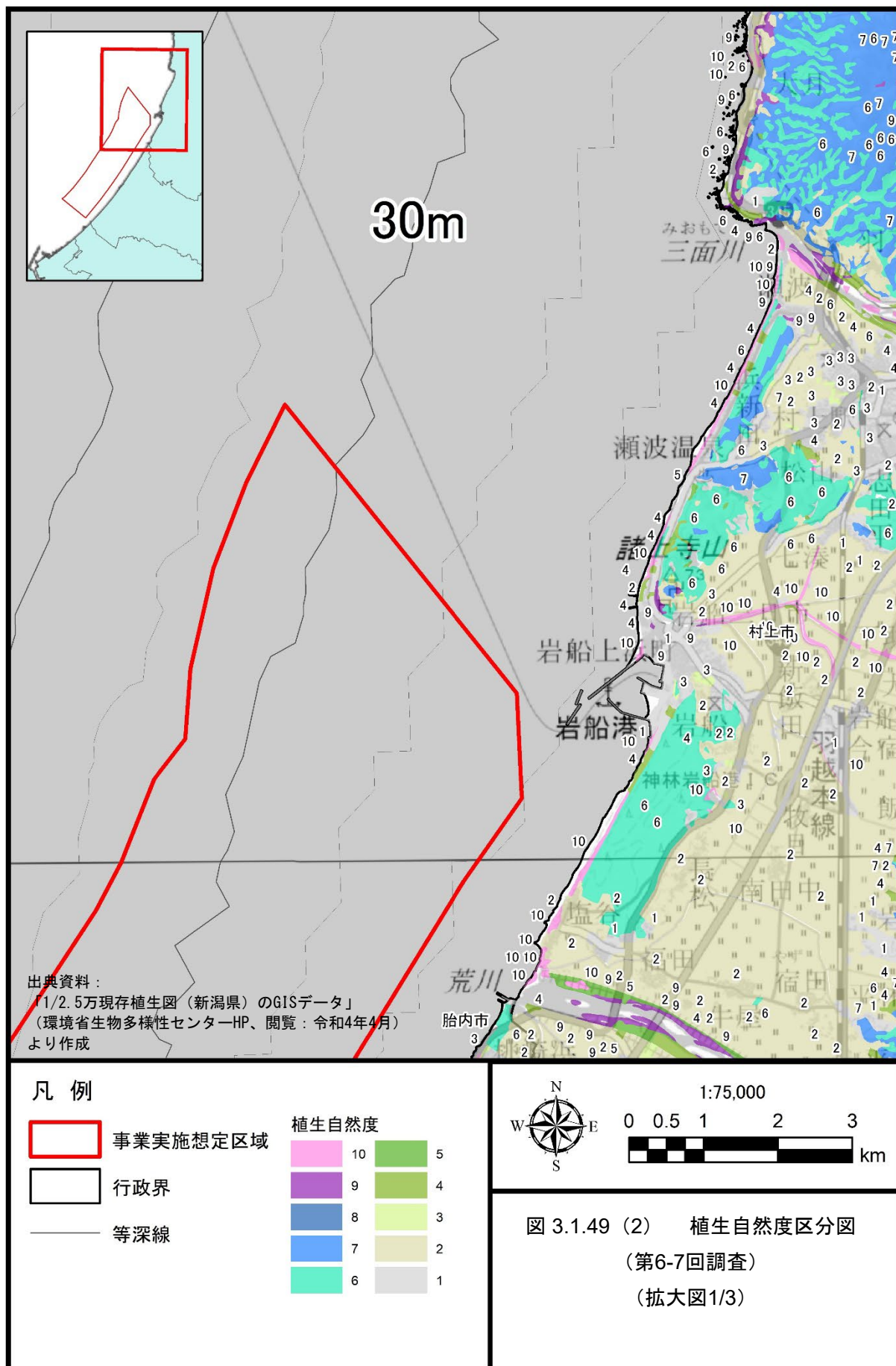
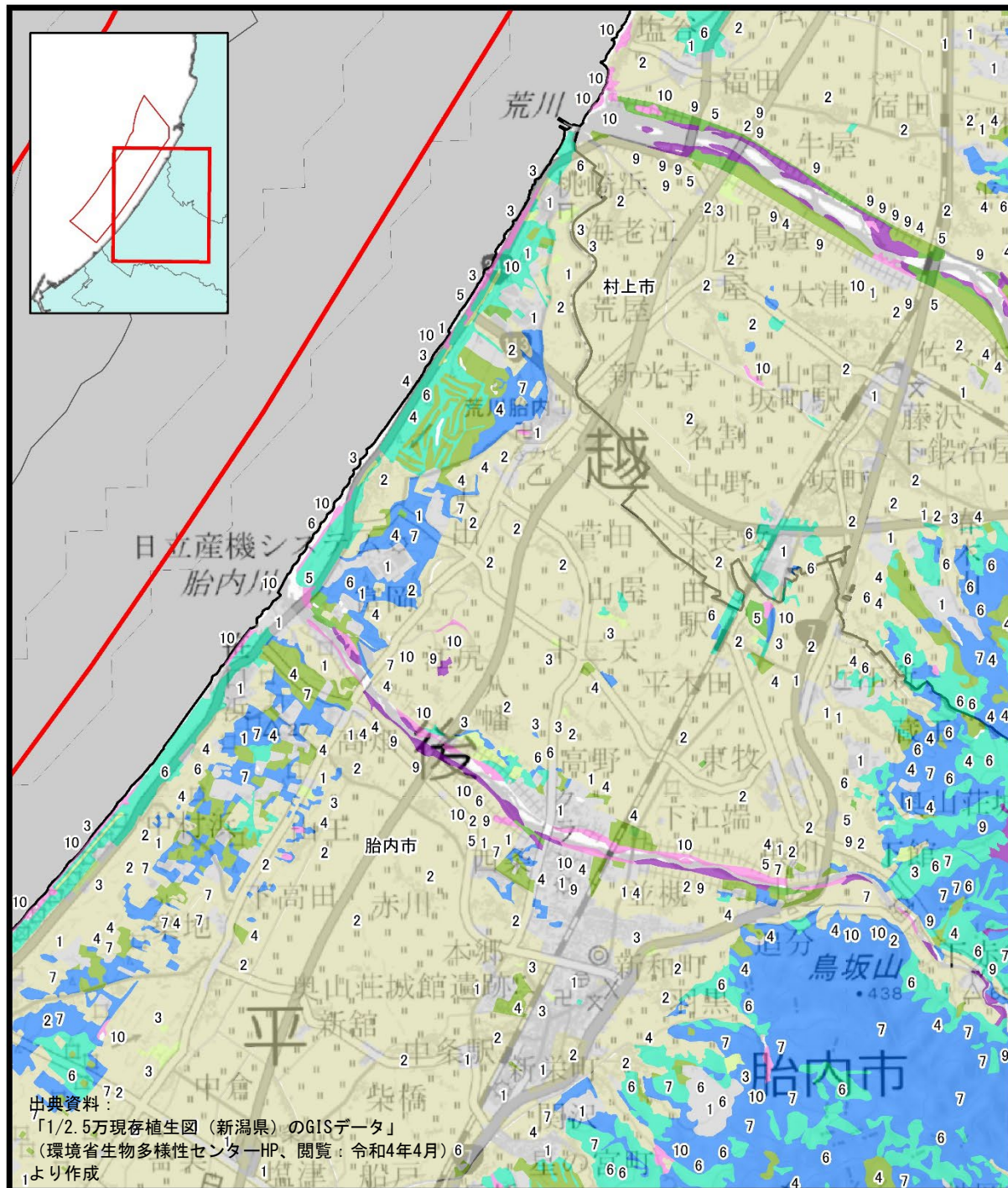


図 3.1.49 (2) 植生自然度区分図
(第6-7回調査)
(拡大図1/3)



出典資料：
 「1/2.5万現存植生図（新潟県）のGISデータ」
 （環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和4年4月）
 より作成

凡例

- 事業実施想定区域
- 行政界
- 等深線

植生自然度	
	10
	9
	8
	7
	6
	5
	4
	3
	2
	1

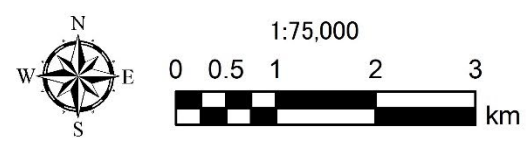
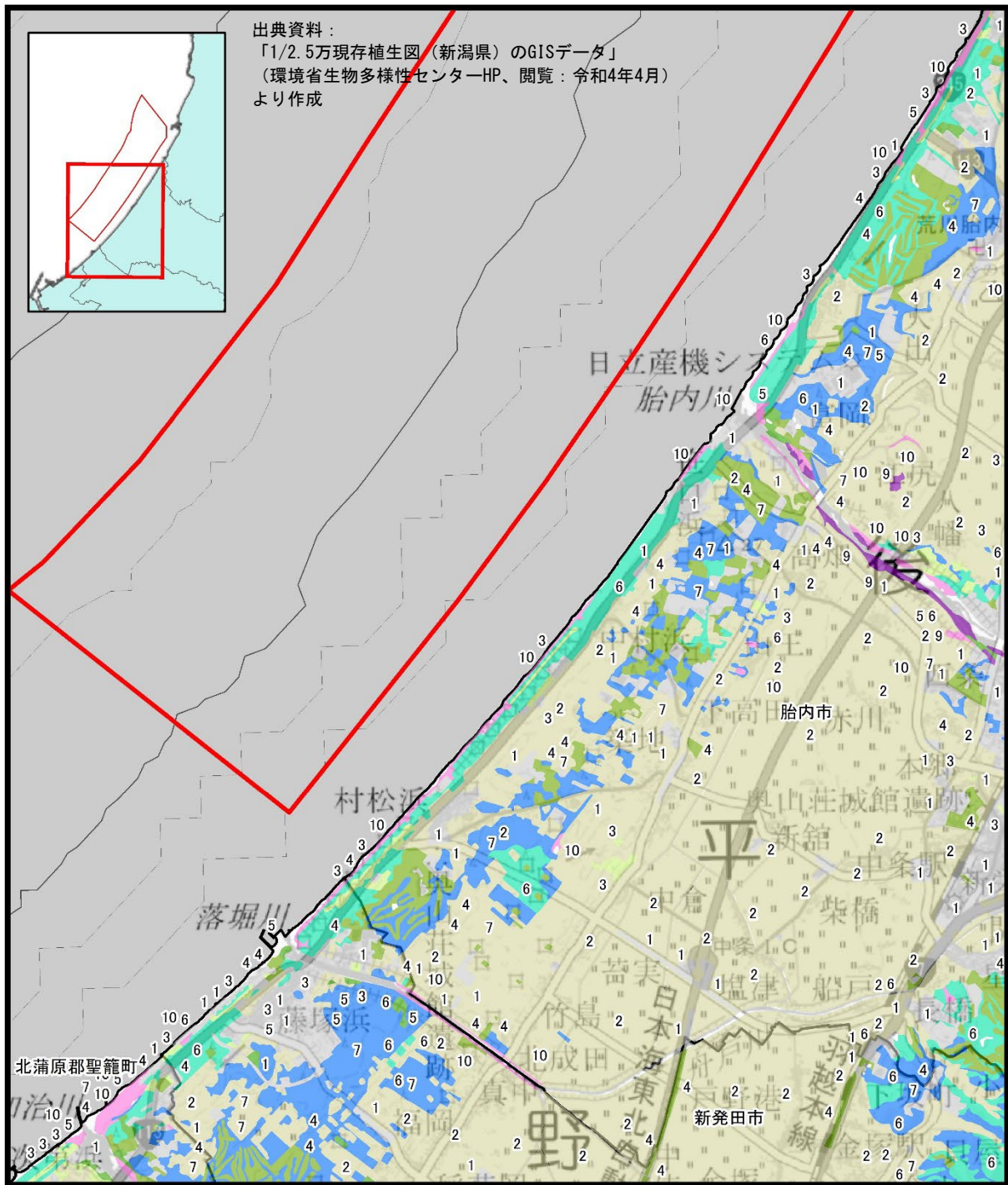


図 3.1.49 (3) 植生自然度区分図
 (第6-7回調査)
 (拡大図2/3)



凡例

- 事業実施想定区域
- 行政界
- 等深線

植生自然度			
	10		5
	9		4
	8		3
	7		2
	6		1

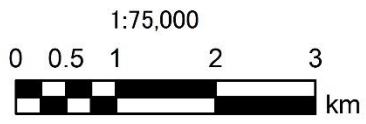


図 3.1.49 (4) 植生自然度区分図
(第6-7回調査)
(拡大図3/3)

② 植物の重要種の選定基準

事業実施想定区域及びその周囲における植物の重要種および重要な植物群落の選定基準は、表 3.1.69及び表 3.1.70に示すとおりである。

表 3.1.69 植物の重要種の選定基準

文献 No.	選定基準	カテゴリー	
I	「文化財保護法」 (1950年、法律第214号)	・ 特別天然記念物	(国特天)
		・ 天然記念物	(国天)
	「新潟県文化財保護条例」 (1973年、条例第33号)	・ 新潟県天然記念物	(県天)
	「村上市文化財保護条例」 (2008年、条例第116号)	・ 村上市天然記念物	(村天)
	「胎内市文化財保護条例」 (2005年、条例第108号)	・ 胎内市天然記念物	(胎天)
	「新発田市文化財保護条例」 (1971年、条例第37号)	・ 新発田市天然記念物	(新天)
	「聖籠町文化財保護条例」 (1975年、条例第20号)	・ 聖籠町天然記念物	(聖天)
II	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(1992年、法律第75号)	・ 国内希少野生動植物種 ・ 国際希少野生動植物種	(国内) (国際)
III	「環境省レッドリスト2020」 (2020年、環境省自然環境局野生生物課)	・ 絶滅	(EX)
		・ 野生絶滅	(EW)
		・ 絶滅危惧I類	(CR+EN)
		・ 絶滅危惧 I A類	(CR)
		・ 絶滅危惧 I B類	(EN)
		・ 絶滅危惧 II 類	(VU)
		・ 準絶滅危惧	(NT)
		・ 情報不足	(DD)
・ 絶滅のおそれのある地域個体群	(LP)		
IV	「新潟県第2次レッドリスト」 (2014-2019年、新潟県)	・ 絶滅	(EX)
		・ 野生絶滅	(EW)
		・ 絶滅危惧 I 類	(EN)
		・ 絶滅危惧 II 類	(VU)
		・ 準絶滅危惧	(NT)
・ 保護に留意すべき地域個体群	(LP)		
V	「新潟県希少野生動植物保護条例」 (2022年、条例第8号)	・ 指定希少野生動植物	(希少)
VI	「新潟県立自然公園条例施行規則」 (1969年、新潟県規則第4号)	・ 瀬波笹川流れ粟島県立自然公園指定植物	(瀬指定)
		・ 胎内二王子県立自然公園指定植物	(胎指定)

表 3.1.70 重要な植物群落の選定基準

文献 No.	選定基準	カテゴリー（カッコ内は略号）	
I	「文化財保護法」 （昭和25年、法律第214号）	・ 特別天然記念物	（国特天）
		・ 天然記念物	（国天）
	「新潟県文化財保護条例」 （昭和48年、条例第33号）	・ 新潟県天然記念物	（県天）
	「村上市文化財保護条例」 （平成20年、条例第116号）	・ 村上市天然記念物	（村天）
	「胎内市文化財保護条例」 （平成17年、条例第108号）	・ 胎内市天然記念物	（胎天）
	「新発田市文化財保護条例」 （昭和46年、条例第37号）	・ 新発田市天然記念物	（新天）
	「聖籠町文化財保護条例」 （昭和50年、条例第20号）	・ 聖籠町天然記念物	（聖天）
II	第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書 （環境庁、平成12年）	・ 原生林もしくはそれに近い自然林	（A）
		・ 国内若干地域に分布するが、極めて稀な植物群落 又は個体群	（B）
		・ 比較的普通にみられるものであっても、南限、北 限、隔離分布等分布限界になる産地にみられる植 物群落または個体群	（C）
		・ 砂丘、断崖地、塩沼地、湖沼、河川、湿地、高 山、石灰岩地等の特殊な立地に特有な植物群落ま たは個体群で、その群落の特徴が典型的なもの	（D）
		・ 郷土景観を代表する植物群落で、特にその群落の 特徴が典型的なもの	（E）
		・ 過去において人工的に植栽されたことが明らかな 森林であっても長期にわたって伐採等の手はい ってないもの	（F）
		・ 乱獲その他人為の影響によって、当該都道府県内 で極端に少なくなるおそれのある植物群落又は個 体群	（G）
		・ その他学術上重要な植物群落又は個体群	（H）

③ 重要な植物

事業実施想定区域及びその周囲における植物の重要種は表 3.1.71に示すとおりであり、環境省レッドリストに掲載されているマメダオシや瀬波笹川流れ栗島県立自然公園指定植物に記載されるハマナスなど42目91科285種が確認されている。

表 3.1.71 (1) 事業実施想定区域及びその周囲の植物

No.	目名	科名	種名	重要種の選定状況					
				I	II	III	IV	V	VI
1	ヒカゲノカズラ	ヒカゲノカズラ	ヤチスギラン				VU		
2			チシマヒカゲノカズラ			EN	EN		
3			スギカズラ ²				VU		
4			スギラン			VU	EN		胎指定
5	イワヒバ	イワヒバ	エゾノヒメクラマゴケ				VU		
6			ヒモカズラ				VU		胎指定
7			イワヒバ				VU		
8	ミズニラ	ミズニラ	ヒメミズニラ			NT	EN		
9			ミズニラ			NT	EN		
10	トクサ	トクサ	ミズドクサ				VU		
11	ハナヤスリ	ハナヤスリ	ヒメハナワラビ			VU	VU		
12			コハナヤスリ				VU		
13	コケシノブ	コケシノブ	アオホラゴケ				VU		
14			キヨスミコケシノブ				VU		
15	ウラジロ	ウラジロ	コシダ				VU		
16			ウラジロ				NT		
17	サンショウモ	デンジソウ	デンジソウ			VU	EW		
18		サンショウモ	オオアカウキクサ			EN	EN		
19		サンショウモ	サンショウモ			VU	VU		
20	ウラボシ	ホングウシダ	ホラシノブ				VU		
21		コバノイシカグマ	オオフジシダ				VU		胎指定
22		イノモトソウ	タキミシダ			EN	EN		
23		イノモトソウ	イノモトソウ				VU		瀬指定
24		ナヨシダ	ウスヒメワラビ				VU		
25		チャセンシダ	クモノスシダ				VU		
26			イワトラノオ				VU		
27		イワヤシダ	イワヤシダ				VU		
28		ヒメシダ	ハシゴシダ				VU		
29		メシダ	サキモリイヌワラビ				VU		
30			タニイヌワラビ				VU		
31			ミヤマヘビノネゴザ				LP		
32			ミヤマノコギリシダ				VU		
33		オシダ	オニカナワラビ				VU		
34			ヒロハヤブソテツ				VU		
35			サイゴクベニシダ				VU		
36			ニオイシダ				LP		
37			マルバベニシダ				VU		
38			キヨスミヒメワラビ				VU		
39			シロウマイタチシダ			NT	VU		胎指定
40			イノデモドキ				VU		
41			ヒメカナワラビ				VU		
42			シノブ	シノブ				EN	
43		ウラボシ	ヒメサジラン				VU		
44			イワオモダカ				VU		
45			ビロードシダ				VU		
46		ヒノキ	ヒノキ	ハイネズ				VU	
47		スイレン	ジュンサイ	ジュンサイ				VU	
48			スイレン	オニバス			VU	VU	
49			ヒツジグサ				VU		
50		シキミ	マツブサ	シキミ				LP	

表 3.1.71 (2) 事業実施想定区域及びその周囲の植物

No.	目名	科名	種名	重要種の選定状況					
				I	II	III	IV	V	VI
51	シキミ	マツブサ	サネカズラ				VU		
52	コショウ	ドクダミ	ハンゲショウ				VU		
53		ウマノスズクサ	マルバウマノスズクサ			VU	EN		
54			ミチノクサイシン			VU	VU		
55			ユキグニカンアオイ				NT		
56			コシノカンアオイ			NT	NT		
57		クスノキ	クスノキ	ヤマコウバシ				VU	
58	オモダカ	サトイモ	マイヅルテンナンショウ			VU	EN		
59			ヒトツバテンナンショウ				VU		
60			ミズバショウ						瀬指定/ 胎指定
61			ザゼンソウ				VU		
62		オモダカ	サジオモダカ				VU		
63			マルバオモダカ			VU	EN		
64			アギナシ			NT	NT		
65			ウリカワ				VU		
66			トチカガミ	マルミスブタ			VU	EN	
67		ヤナギスブタ				VU			
68		クロモ				VU			
69		トチカガミ			NT	VU			
70		イバラモ				VU			
71		トリゲモ			VU	EN			
72		ヒメイバラモ		国内	CR	EN			
73		ミズオオバコ			VU	VU			
74		コウガイモ				VU			
75		セキショウモ				VU			
76		ヒルムシロ	エゾヤナギモ				EN		
77			フトヒルムシロ				NT		
78			エゾノヒルムシロ ³				EN		
79			オオミズヒキモ ⁴				EN		
80			センニンモ				VU		
81	オヒルムシロ					VU			
82	ササバモ					EN			
83	リュウノヒゲモ				NT	VU			
84	カワツルモ		カワツルモ			NT	EN		
85	ヤマノイモ	キンコウカ	キンコウカ					胎指定	
86	ユリ	シュロソウ	クロヒメシライトソウ			VU	VU		
87		ユリ	キバナノアマナ ⁵				NT		瀬指定
88			ヤマスカシユリ			NT	VU		
89			クルマユリ						瀬指定/ 胎指定
90		ヒメサユリ			NT	VU		瀬指定/ 胎指定	
91		クサスギカズラ	ラン	コアニチドリ			VU	VU	胎指定
92	エビネ					NT	VU		瀬指定/ 胎指定
93	ナツエビネ					VU	VU		瀬指定
94	サルメンエビネ					VU	EN	希少	瀬指定
95	キンラン					VU	VU		瀬指定
96	ササバギンラン								瀬指定/ 胎指定
97	トケンラン					VU	EN		瀬指定
98	クマガイソウ ⁶					VU	EN	希少	瀬指定
99	ハクサンチドリ						VU		胎指定
100	イチヨウラン						VU		

表 3.1.71 (3) 事業実施想定区域及びその周囲の植物

No.	目名	科名	種名	重要種の選定状況								
				I	II	III	IV	V	VI			
101	クサスギカズラ	ラン	サワラン				EN	希少				
102			コイチヨウラン				VU					
103			ベニシュスラン				EN					
104			ミヤマウズラ						瀨指定/ 胎指定			
105			ミズトンボ				VU	VU	瀨指定			
106			ハクウンラン					VU				
107			ホクリクムヨウラン					VU				
108			クモキリソウ						胎指定			
109			ホザキイチヨウラン					VU				
110			アリドオシラン					VU	瀨指定			
111			ヒメフタバラン					VU				
112			サギソウ					NT	EN	希少		
113			ミズチドリ						VU			
114			イイヌママカゴ					EN	EN			
115			ツレサギソウ						VU	瀨指定		
116			トキソウ					NT	EN	希少		
117			ヒトツボクロ						VU			
118			ショウキラン						VU			
119			アヤメ		ヒオウギ					LP		
120					ヒメシャガ				NT	NT	瀨指定/ 胎指定	
121					カキツバタ				NT	VU	瀨指定	
122			ススキノキ		ゼンテイカ ⁷						胎指定	
123					ノカンゾウ					NT		
124			クサスギカズラ		オオバジャノヒゲ					NT		
125					ヒメイズイ					VU		
126					オモト						NT	
127	ツユクサ	ミズアオイ	ミズアオイ				NT	VU				
128	イネ	ガマ	エゾミクリ					VU				
129			ミクリ				NT	NT				
130			オオミクリ					VU	EN			
131			ヤマトミクリ					NT	VU			
132			タマミクリ					NT	VU			
133			ナガエミクリ					NT	NT			
134			ヒメミクリ						VU	VU		
135			ホシクサ	クロホシクサ					VU	EN		
136			イグサ	イヌイ						VU		
137			カヤツリグサ		スナジスゲ						LP	
138		ムジナスゲ									LP	
139		ミコシガヤ									VU	
140		アワボスゲ									VU	
141		ツルスゲ									EW	
142		オオクグ								NT	VU	
143		オニナルコスゲ									VU	
144	サギスゲ									NT		
145	ミカヅキグサ									VU		
146	ヒメカンガレイ								VU			
147	ツルアブラガヤ									NT		
148	コシンジュガヤ									VU		
149	イネ		オオトボシガラ						LP			
150			ヒロハノドジョウツナギ							NT		
151			カモノハシ							VU		
152			アイアシ							VU	瀨指定	
153			ウキシバ							NT		

表 3.1.71 (4) 事業実施想定区域及びその周囲の植物

No.	目名	科名	種名	重要種の選定状況						
				I	II	III	IV	V	VI	
154	マツモ	マツモ	マツモ (広義) ^{*8}				VU			
155	キンボウゲ	ケシ	オサバグサ				VU			
156		メギ	サンカヨウ						胎指定	
157		キンボウゲ	フクジュソウ				VU			
158			イチリンソウ						瀬指定	
159			アズマイチゲ						瀬指定	
160			エンコウソウ				VU		瀬指定	
161			リュウキンカ				VU			
162			カザグルマ			NT	VU			
163			シラネアオイ						胎指定	
164			オキナグサ			VU	EN	希少		
165			バイカモ				VU			
166		ユキノシタ	スグリ	ヤシャビシャク			NT	VU		胎指定
167			ユキノシタ	フキユキノシタ				VU		
168			ベンケイソウ	チチッパベンケイ ^{*9}						胎指定
169			ツメレンゲ			NT	VU			
170			アズマツメクサ			NT	VU			
171	タコノアシ		タコノアシ			NT	VU			
172	アリノトウグサ		ホザキノフサモ				VU			
173			タチモ			NT	VU			
174	マメ	マメ	エゾノレンリソウ				VU		瀬指定	
175			イヌハギ			VU	VU			
176	バラ	バラ	オオダイコンソウ				VU			
177			ヤマブキ				NT			
178			オオウラジロノキ				NT			
179			カワラサイコ				VU			
180			イワキンバイ				VU			
181			マルバシャリンバイ				LP			
182			ハマナス				VU		瀬指定	
183			フユイチゴ				LP			
184	ブナ	ブナ	アカガシ				LP			
185			ウラジロガシ ^{*10}				LP			
186	キントラノオ	トウダイグサ	ノウルシ			NT	VU			
187		ヤナギ	マルバヤナギ ^{*11}				VU			
188		スマレ		テリハタチツボスマレ					瀬指定/ 胎指定	
189				イソスマレ ^{*12}			VU	VU	瀬指定	
190				アナスマレ				EN		
191				アカネスマレ				VU		
192				ヒカゲスマレ				VU		
193		オトギリソウ	トモエソウ				VU			
194	フトモモ	ミソハギ	ミズマツバ			VU	VU			
195		アカバナ	ミズユキノシタ				NT			
196	アオイ	ジンチョウゲ	ナニワズ					瀬指定/ 胎指定		
197	アブラナ	アブラナ	ミズタガラシ				EN			
198	ビャクダン	オオバヤドリギ	マツグミ				VU			
199	ナデシコ	タデ	ナガバノウナギツカミ			NT	EN			
200			サデクサ				VU			
201			ヌカボタデ			VU	VU			
202			ホソバイヌタデ			NT	VU			
203			ネバリタデ				VU			
204			コギシギシ			VU				
205			ノダイオウ			VU	VU			
206			マダイオウ				VU			

表 3.1.71 (5) 事業実施想定区域及びその周囲の植物

No.	目名	科名	種名	重要種の選定状況						
				I	II	III	IV	V	VI	
207	ナデシコ	モウセンゴケ	モウセンゴケ						瀨指定/ 胎指定	
208		ナデシコ	ハマナデシコ				EN			
209			ハマハコベ				VU		瀨指定	
210	ミズキ	アジサイ	クサアジサイ				LP			
211	ツツジ	サクラソウ	カラタチバナ				VU			
212	ツツジ	サクラソウ	ヤナギトラノオ				EN			
213			オオサクラソウ				VU		胎指定	
214			ハイハマボッサ			NT	VU		瀨指定	
215			ツバキ	ナツツバキ				LP		
216		イワウメ	イワウメ	オオイワカガミ						瀨指定
217				イワカガミ						瀨指定
218		ツツジ	ウメガサソウ	ウメガサソウ						瀨指定/ 胎指定
219				ギンリョウソウモドキ						瀨指定/ 胎指定
220				ギンリョウソウ						瀨指定/ 胎指定
221				マルバノイチヤクソウ ^{*13}						胎指定
222				ツルコケモモ					LP	
223		リンドウ	アカネ	キクムグラ				LP		
224			リンドウ	イイデリンドウ			VU	VU		
225			マチン	アイナエ				VU		
226	キョウチクトウ		キョウチクトウ	チョウジソウ			NT	VU		
227				バシクルモン			VU	EN		
228				スズサイコ			NT	VU		
229	ナス	ヒルガオ	マメダオシ			CR				
230		ナス	ナス	ハシリドコロ			VU			
231				ヤマホロシ			VU			
232	ムラサキ	ムラサキ	ホタルカズラ				VU			
233			スナビキソウ				NT			
234			ハマベンケイソウ				EN		瀨指定	
235			ルリソウ				LP		瀨指定	
236			エチゴリソウ				VU			
237			タチカメバソウ				NT		瀨指定	
238	シソ	オオバコ	マルパノサウトウガラシ			VU	EN			
239			サウトウガラシ				NT			
240			アブノメ				VU			
241			エゾオオバコ				NT			
242			トウオオバコ				NT			
243			ヒシモドキ			EN	EN			
244			エチゴトラノオ				NT		瀨指定	
245			ヒヨクソウ				VU			
246			ムシクサ ^{*14}				NT			
247			イヌノフグリ			VU	VU			
248		シソ	シソ	コムラサキ				VU		
249				ミズトラノオ			VU	VU		
250				タテヤマウツボグサ						胎指定
251				ナミキソウ				NT		
252				ハマゴウ				NT		
253		ハマウツボ	ハマウツボ			VU	VU		瀨指定	
254		タヌキモ	タヌキモ	ノタヌキモ			VU	VU		
255				イヌタヌキモ			NT	VU		
256				ミミカキグサ				VU		
257				ホザキノミミカキグサ				VU		

表 3.1.71 (6) 事業実施想定区域及びその周囲の植物

No.	目名	科名	種名	重要種の選定状況							
				I	II	III	IV	V	VI		
258	シソ	タヌキモ	フサタヌキモ			EN	EN				
259			タヌキモ			NT	VU				
260			ヒメタヌキモ ^{*15}			NT	VU				
261			ムラサキミミカキグサ			NT	VU				
262	モチノキ	モチノキ	モチノキ				LP				
263			ソヨゴ				LP				
264	キク	キキョウ	サワギキョウ				VU		瀬指定/ 胎指定		
265			キキョウ			VU	EN				
266		ミツガシワ	ミツガシワ				VU				
267			ガガブタ			NT	VU				
268			アサザ			NT	VU				
269		キク	キク	エゾノコギリソウ				VU		瀬指定	
270				チョウジギク							胎指定
271				シロヨモギ					EN		
272				ミヤマヨメナ							瀬指定/ 胎指定
273				オケラ					EN		
274				フジバカマ			NT	VU			
275				カセンソウ					NT		
276				ノニガナ					VU		
277				カワラニガナ				NT	VU		
278				マルバダケブキ							瀬指定
279				オオニガナ					VU		
280				アキノハハコグサ				EN	EN		
281				ミヤマキタアザミ				VU	VU		
282		エゾオグルマ					EN		瀬指定		
283		オナモミ				VU					
284	セリ	セリ	ハマゼリ				VU				
285	マツムシソウ	スイカズラ	オミナエシ				EN				
計	42目	91科	285種	0種	1種	91種	256種	6種	63種		

*1：種名及び順番は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和3年度生物リスト」（2021年、河川環境データベース 国土交通省水情報国土データ管理センター）に基づく。

*2：IVは、「スギカズラ（広義）」として記載されている。

*3：IVは、「エゾヒルムシロ」として記載されている。

*4：IVは、「オオミズヒキモ（カモガワモ）」として記載されている。

*5：VIは、「キバナアマナ」として記載されている。

*6：VIは、「クマガエソウ」として記載されている。

*7：VIは、「ニッコウキスゲ」として記載されている。

*8：IVは、「マツモ」として記載されている。

*9：VIは、「チチッパベンケイソウ」として記載されている。

*10：IVは、「ウラジロガシ（広義）」として記載されている。

*11：IVは、「アカメヤナギ（マルバヤナギ）」として記載されている。

*12：IVは、「イソスミレ（セナミスミレ）」として記載されている。

*13：VIは、「マルバイチヤクソウ」として記載されている。

*14：IVは、「ムシクサ（広義）」として記載されている。

*15：IVは、「ヒメタヌキモ（チビヒメタヌキモを含む）」として記載されている。

資料：表 3.1.66及び表 3.1.67の出典に基づき作成

④ 重要な植物群落

事業実施想定区域及びその周囲における重要な植物群落は表 3.1.72に示すとおりである。

表 3.1.72 事業実施想定区域及びその周囲の重要な植物群落

No.	名称	相観区分	重要種の選定基準		面積 (ha)
			I	II	
1	岩ヶ崎のカシワ林	冷温帯夏緑広葉低木林		A, G	1.00
2	滝ノ前のタブノキ林	暖温帯常緑広葉高木林		A	1.00
3	岩船神社のヤブツバキ林	暖温帯夏緑広葉高木林		A, E	0.80
4	大池・中池の水生物群落	浮葉・沈水植物群落		D, G	4.00
5	塩谷海岸の砂丘植生	海浜植生		D, G	20.00
6	桃崎浜のアベマキ林	暖温帯夏緑広葉高木林		C, F	0.00
7	桃崎浜の砂丘植生	海浜植生		D, G	20.00

資料：表 3.1.70の出典に基づき作成

⑤ 巨樹・巨木林

事業実施想定区域及びその周囲における巨樹・巨木林は表 3.1.73および表 3.1.74に示すとおりである。

表 3.1.73 (1) 事業実施想定区域及びその周囲の巨樹・巨木林 (分布地点)

No.	所在地	樹種	幹囲(cm)	樹高(m)	保護単木	保護樹林	備考
1	胎内市	アカガシ	400	6		無	巨木林 分布地域
2	胎内市	スギ	431	30		無	
3	胎内市	スギ	492	30		無	
4	胎内市	スギ	318	30		無	
5	胎内市	スギ	350	30		無	
6	胎内市	スギ	331	30		無	
7	胎内市	スギ	357	35		無	
8	胎内市	スギ	382	30		無	
9	胎内市	スギ	300	25		無	
10	胎内市	スギ	233	26		無	
11	胎内市	スギ	254	25		無	
12	胎内市	エノキ	310	10	無		
13	胎内市	エノキ	282	15	無		
14	胎内市	アベマキ	440	20	天然記念物等 (都道府県)		
15	胎内市	トネリコ	203	15	その他制度 (市町村) (指定のみ)		
16	胎内市	ケヤキ	320	30	無		
17	胎内市	トチノキ	320	20	無		
18	胎内市	アカガシ	330	21	無		
19	胎内市	ケヤキ	380	25	無		
20	胎内市	モミ	380	15	無		
21	胎内市	アカマツ	660	20	天然記念物等 (都道府県)		
22	胎内市	ケヤキ	620	20	天然記念物等 (市町村)		
23	胎内市	アカマツ	302	20	無		

表 3.1.73 (2) 事業実施想定区域及びその周囲の巨樹・巨木林 (分布地点)

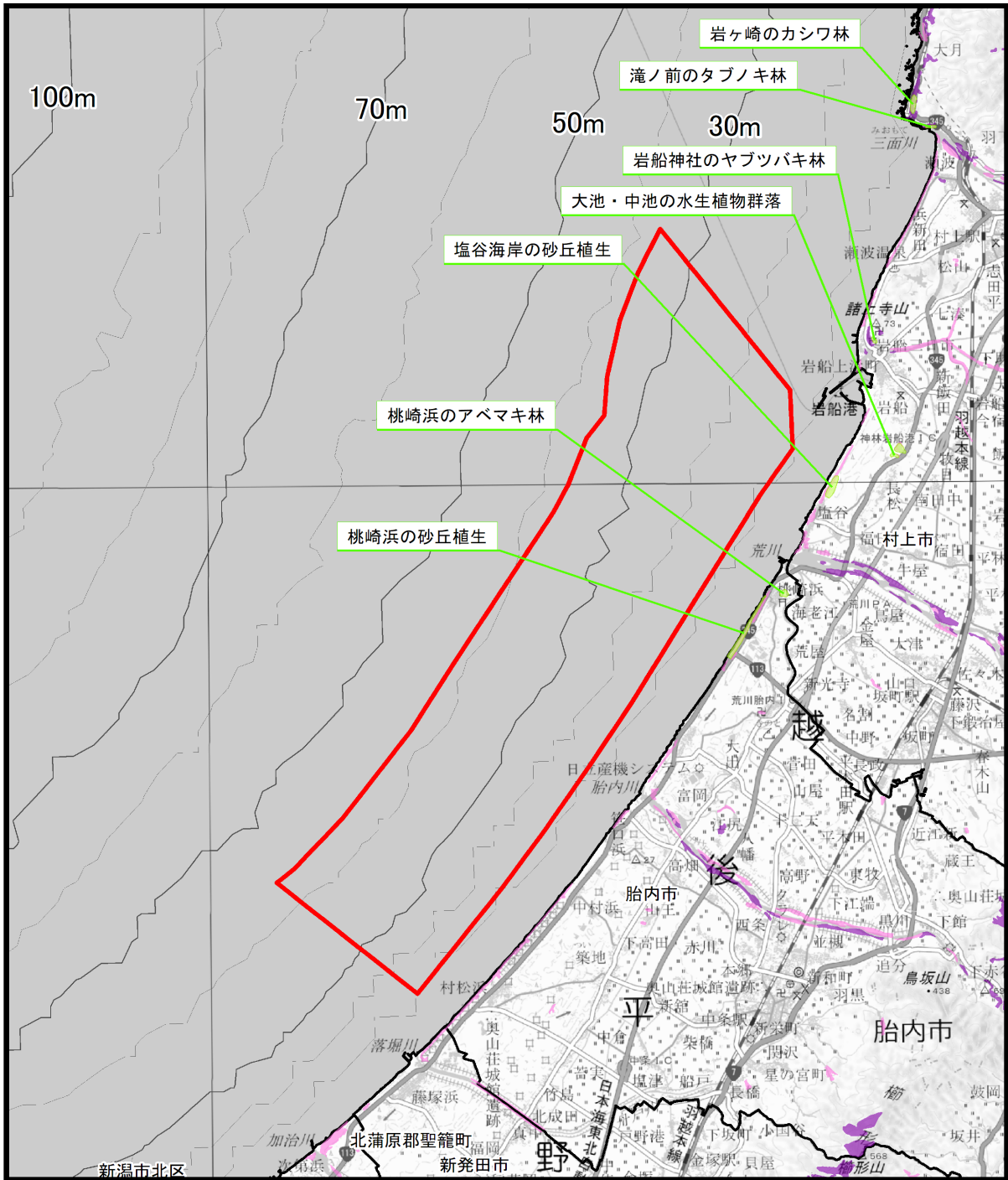
No.	所在地	樹種	幹囲(cm)	樹高(m)	保護単木	保護樹林	備考
24	胎内市	モミ	470	35	天然記念物等 (市町村)		
25	胎内市	カヤ	413	18	天然記念物等 (市町村)		
26	胎内市	エノキ	306	25	無		
27	胎内市	ケヤキ	302	30	無		
28	胎内市	モミ	420	25	無		
29	胎内市	ケヤキ	430	20	無		
30	胎内市	ケヤキ	345	25	無		
31	新発田市	クロマツ	362	20	無		
32	新発田市	クロマツ	326	20	無		
33	新発田市	ケヤキ	390	30	無		
34	新発田市	ケヤキ	460	30	無		
35	新発田市	ケヤキ	390	30	無		

資料：表 3.1.66及び表 3.1.67の出典に基づき作成

表 3.1.74 事業実施想定区域及びその周囲の巨樹・巨木林 (分布地域)

No.	所在地	樹種	保護単木	保護樹林	備考
I	胎内市	スギ・アカガシ		無	乙宝寺

資料：表 3.1.66及び表 3.1.67の出典に基づき作成

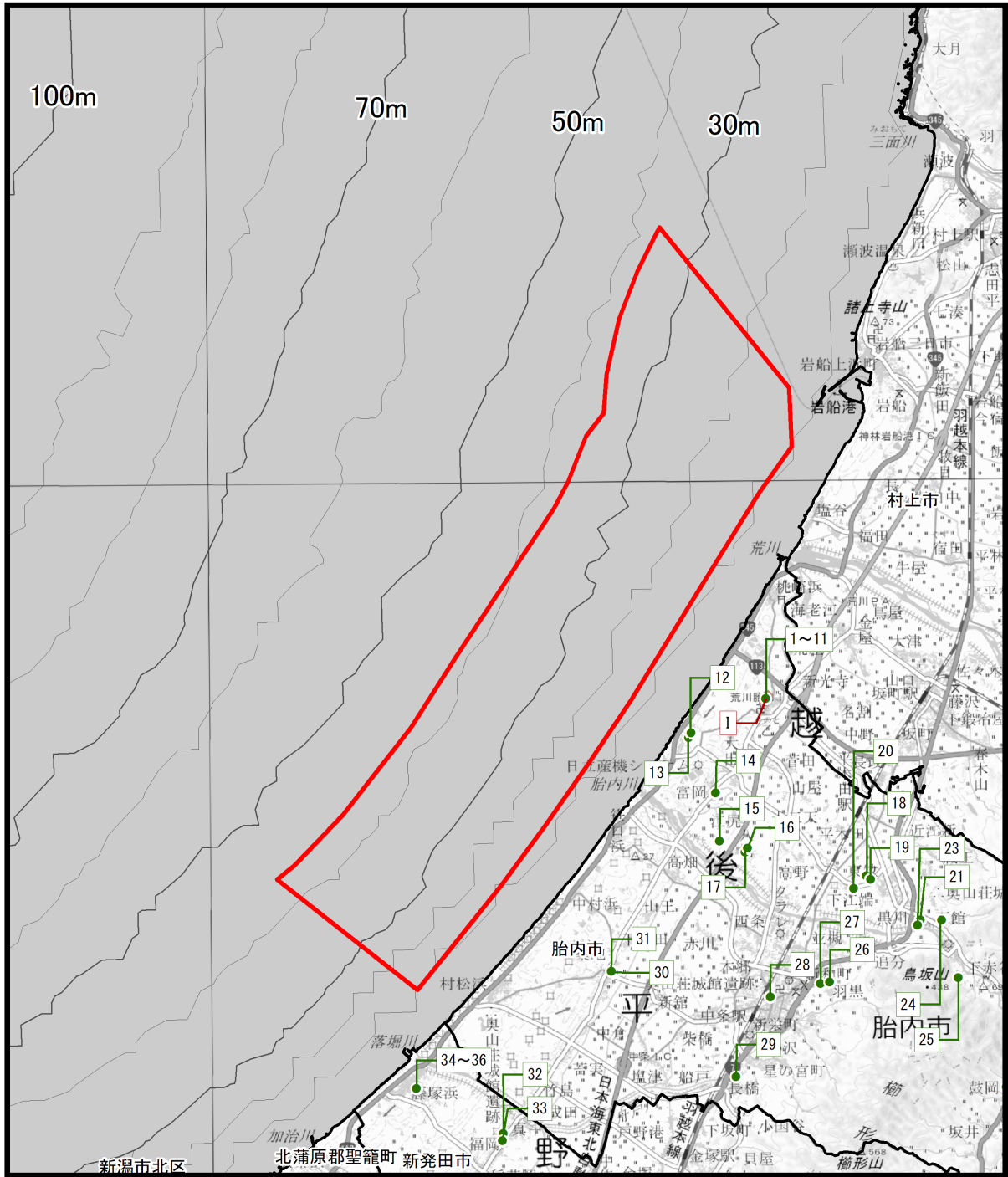


凡例

- | | | | |
|---|----------|---|-----------|
|  | 事業実施想定区域 |  | 重要な植物群落 |
|  | 行政区界 |  | 特定植物群落 |
|  | 等深線 |  | 植生自然度9-10 |
| | |  | 9 |
| | | | 10 |



図 3.1.50 重要な植物群落



凡例

事業実施想定区域

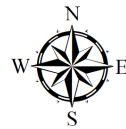
行政区

— 等深線

巨樹・巨木林

● 巨樹・巨木分布位置

巨樹・巨木分布地域



1:150,000



図 3.1.51 巨樹・巨木林

(4) 植物（海域）

① 収集資料

事業実施想定区域及びその周囲における海域植物の生育の状況は、表 3.1.75に示す文献及びその他の資料を収集して把握した。

表 3.1.75 収集した既存資料一覧（海域植物）

文献 No.	文献名	調査項目		備考 (対象範囲)
		海藻藻類	植物プランクトン	
1	新潟海岸の生きもの (2022年3月時点、国土交通省北陸地方整備局信濃川下流河川事務所)	○		新潟海岸
2	第4回自然環境基礎調査海域生物環境調査報告書第2巻 藻場 (1994年3月、環境庁自然保護局・財団法人海中公園センター)	○		柏尾、間島、野潟、岩ヶ崎
3	風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業 (2015年10月、イー・アンド・イーソリューションズ株式会社)	○		村上市、胎内市
4	日本海のプランクトンについて (1953年 日本海洋学会誌、vol.9、no.2:95-102)		○	新潟県沿岸域
5	Associations of plankton diatoms around japan as investigated by underway samplings aboard the "OSHORU MARU".in October and December 1952 (1957年、北海道大学水産学部研究彙報、vol.7 no.4:271-283)		○	新潟県沿岸域
6	富山湾における植物プランクトン群集の季節的消長 (1997年、日水研報告 vol47:33-55)		○	富山湾

② 植物の重要な種の選定基準

植物の重要な種の選定は、各種文献等において確認された種を対象として、表 3.1.76に示す選定基準に基づいて行った。

表 3.1.76 (1) 植物の重要な種の選定基準（海域植物）

文献 No.	選定基準	カテゴリー
I	「文化財保護法」(1950年、法律第214号)	・ 特別天然記念物 (国特天)
	「新潟県文化財保護条例」(1973年、条例第33号)	・ 天然記念物 (国天)
	「村上市文化財保護条例」(2008年、条例第116号)	・ 新潟県天然記念物 (県天)
	「胎内市文化財保護条例」(2005年、条例第108号)	・ 村上市天然記念物 (村天)
	「新発田市文化財保護条例」(1971年、条例第37号)	・ 胎内市天然記念物 (胎天)
	「聖籠町文化財保護条例」(1975年、条例第20号)	・ 新発田市天然記念物 (新天)
II	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」 (1992年、法律第75号)	・ 国内希少野生動植物種 (国内)
		・ 国際希少野生動植物種 (国際)
III	「環境省レッドリスト2020」 (2020年、環境省自然環境局野生生物課)	・ 絶滅 (EX)
		・ 野生絶滅 (EW)
		・ 絶滅危惧Ⅰ類 (CR+EN)
		・ 絶滅危惧ⅠA類 (CR)
		・ 絶滅危惧ⅠB類 (EN)
		・ 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
		・ 準絶滅危惧 (NT)
		・ 情報不足 (DD)
		・ 絶滅のおそれのある地域個体群 (LP)

表 3.1.76 (2) 植物の重要な種の選定基準（海域植物）

文献 No.	選定基準	カテゴリー
IV	「新潟県第 2 次レッドリスト」（2014-2019 年、新潟県）	<ul style="list-style-type: none"> ・絶滅 (EX) ・野生絶滅 (EW) ・絶滅危惧 I 類 (EN) ・絶滅危惧 II 類 (VU) ・準絶滅危惧 (NT) ・保護に留意すべき地域個体群 (LP)
V	「海洋生物レッドリスト 2017」（2017 年、環境省）	<ul style="list-style-type: none"> ・絶滅 (EX) ・野生絶滅 (EW) ・絶滅危惧 I A 類 (CR) ・絶滅危惧 I B 類 (EN) ・絶滅危惧 II 類 (VU) ・準絶滅危惧 (NT) ・情報不足 (DD) ・絶滅のおそれのある地域個体群 (LP)
VI	「水産資源の希少性」（2017 年、水産庁）	<ul style="list-style-type: none"> ・絶滅 (EX) ・野生絶滅 (EW) ・絶滅危惧 I A 類 (CR) ・絶滅危惧 I B 類 (EN) ・絶滅危惧 II 類 (VU) ・準絶滅危惧 (NT) ・情報不足 (DD) ・絶滅のおそれのある地域個体群 (LP)
VII	「新潟県希少野生動植物保護条例」（2022 年、条例第 8 号）	<ul style="list-style-type: none"> ・指定希少野生動植物 (希少)

③ 海藻草類

事業実施想定区域及びその周囲に生息の想定される海藻草類に係る重要種は表 3.1.77 に示すとおりであり、新潟県 2 次レッドリストに掲載されているクロモや環境省レッドリストに掲載されているエビアマモの 2 門 2 綱 2 目 2 科 2 種の重要種が確認されている。また、事業実施想定区域及びその周囲に生育の想定される海藻草類に係る確認種は重要種を含む 3 門 3 綱 17 目 30 科 71 種が確認されている。

表 3.1.77 海藻草類の重要種

No.	門名	綱名	目名	科名	和名	文献 No.			重要種の選定基準							備考
						1	2	3	I	II	III	IV	V	VI	VII	
1	褐色植物	褐藻	ナガマツモ	ナガマツモ	クロモ			○				VU				
2	種子植物	単子葉植物	オモダカ	アマモ	エビアマモ			○			NT					
計	2 門	2 綱	2 目	2 科	2 種	0 種	0 種	2 種	0 種	0 種	1 種	1 種	0 種	0 種	0 種	0 種

*1：種名及び順番は「日本産海藻目録（2015年改訂版）」（2015年、日本藻類学会）に基づく。

資料：表 3.1.75 及び表 3.1.76 の出典に基づき作成

④ 植物プランクトン

事業実施想定区域及びその周囲に生息が確認された植物プランクトンは表 3.1.78に示すとおりであり、Bacteriastrium comosumなど2門3綱7目16科135種が確認されている。

事業実施想定区域及びその周囲に生息の想定される植物プランクトンの重要種は確認されていない。

表 3.1.78 (1) 植物プランクトンの確認種

No.	門名	綱名	目名	科名	種名	文献No.			重要種の選定基準																
						4	5	6	I	II	III	IV	V	VI	VII										
1	不等毛植物	ディクチオカ藻	ディクチオカ	ディクチオカ	<i>Dictyocha fibula</i>			○																	
2							○																		
-		珪藻	円心	コスキノディスクス		<i>Coscinodiscus</i> spp.		○	●																
3								○																	
4								○																	
5						メロシーラ				<i>Corethron hystrix</i>		○													
6												○													
7												○													
8												○													
-																●									
9												○													
10						タラシオシーラ				<i>Lauderia borealis</i>			○												
11												○													
12												○	○												
13												○													
-																●									
14						リゾソレニア				<i>Guinardia flaccida</i>			○												
15												○													
16												○	○												
17												○													
18												○													
19												○	○												
20												○													
21												○	○												
22												○	○												
23												○	○												
24												○													
25												○	○												
26												○	○												
27												○	○												
28												○	○												
29												○													
30										ビドゥルフィア				<i>Biddulphia longicruris</i>			○								
31																○									
32																○									
33								○																	
34			○																						
35			○																						
36			○	○																					

表 3.1.78 (2) 植物プランクトンの確認種

No.	門名	綱名	目名	科名	種名	文献No.			重要種の選定基準											
						4	5	6	I	II	III	IV	V	VI	VII					
37	不等毛植物	珪藻	円心	ビドゥルフィア	<i>Hemiaulus membranaceus</i>			○												
38					<i>Hemiaulus sinensis</i>		○	○												
39					<i>Climacodium biconcavum</i>	○	○													
40					<i>Climacodium frauenfeldianum</i>			○												
41					キートケロス	<i>Bacteriastrum comosum</i>		○	○											
42						<i>Bacteriastrum comosum</i> v. <i>hispidum</i>			○											
43						<i>Bacteriastrum delicatulum</i>		○	○											
44						<i>Bacteriastrum elongatum</i>		○												
45						<i>Bacteriastrum hyalinum</i>		○	○											
46						<i>Bacteriastrum minus</i>		○												
47				<i>Bacteriastrum varians</i>			○	○												
48				<i>Chaetoceros affine</i>			○	○												
49				<i>Chaetoceros affine</i> v. <i>circinalis</i>				○												
50				<i>Chaetoceros atlanticum</i>			○	○												
51				<i>Chaetoceros boreale</i>			○													
52				<i>Chaetoceros coarctatum</i>			○	○												
53				<i>Chaetoceros compressum</i>			○	○												
54				<i>Chaetoceros concavicornis</i>				○												
55				<i>Chaetoceros constrictum</i>			○													
56				<i>Chaetoceros curvisetum</i>			○	○												
57				<i>Chaetoceros debile</i>			○	○												
58				<i>Chaetoceros decipiens</i>				○												
59				<i>Chaetoceros densum</i>				○												
60				<i>Chaetoceros denticulatum</i>				○												
61				<i>Chaetoceros didymum</i>			○	○												
62				<i>Chaetoceros didymum</i> v. <i>anglica</i>				○												
63				<i>Chaetoceros distans</i>			○	○												
64				<i>Chaetoceros diversum</i>				○												
65				<i>Chaetoceros frichei</i>				○												
66				<i>Chaetoceros lorenzianum</i>			○	○												
67				<i>Chaetoceros messanense</i>		○	○													
68				<i>Chaetoceros paradoxum</i>		○														
69				<i>Chaetoceros peruvianum</i>			○													
70				<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>			○													
71				<i>Chaetoceros radicans</i>			○													
72				<i>Chaetoceros rostratum</i>		○														
73	<i>Chaetoceros sociale</i>		○																	
74	<i>Chaetoceros van heurckii</i>			○																
75	<i>Chaetoceros</i> (<i>Hyalochaete</i>) spp.	○																		
76	<i>Chaetoceros</i> (<i>Phaeoceros</i>) spp.	○																		
77	リトデスミウム	<i>Ditylum brightwellii</i>		○	○															
78		<i>Streptothecha thamensis</i>		○																
79	羽状	ディアトーム	<i>Asterionella glacialis</i>		○	○														
80			<i>Fragilaria</i> spp.		○															
81			<i>Thalassionema nitzschioides</i>		○	○														
82			<i>Thalassiothrix longissima</i>		○	○														
83			<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>			○														
84	ナビキュラ	<i>Mastogloia</i> sp.			○															
85		<i>Navicula</i> spp.			○															
86		<i>Pleurosigma elongatum</i>			○															

表 3.1.78 (3) 植物プランクトンの確認種

No.	門名	綱名	目名	科名	種名	文献No.			重要種の選定基準										
						4	5	6	I	II	III	IV	V	VI	VII				
87	不等毛植物	珪藻	羽状	ナビキュラ	<i>Pleurosigma intermedium</i>			○											
88				ニッチア	<i>Cylindrotheca closterium</i>		○												
89					<i>Denticulopsis</i> sp.			○											
90					<i>Fragilariopsis doliolus</i>			○											
91					<i>Nitzschia grunowii</i>			○											
92					<i>Nitzschia longissima</i>			○											
-					<i>Nitzschia</i> spp.				●										
93					<i>Pseudo-nitzschia seriata</i>			○	○										
-					<i>Pseudo-nitzschia</i> spp.					●									
94				渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロロケントルム	プロロケントルム	<i>Prorocentrum</i> sp.			○								
95	ディノフィシス	ディノフィシス	<i>Dinophysis fortii</i>					○											
96			<i>Dinophysis ovum</i>					○											
97	ケラチウム	ゴニオラックス	<i>Ceratium arietinum</i>					○											
98			<i>Ceratium belone</i>					○											
99			<i>Ceratium breve</i>					○											
100			<i>Ceratium bucephalum</i>					○											
101			<i>Ceratium carriense</i>					○											
102			<i>Ceratium carriense</i> v. <i>Volans</i> f. <i>ceylanicum</i>					○											
103			<i>Ceratium contortum</i>					○											
104			<i>Ceratium deflexum</i>					○											
105			<i>Ceratium furca</i>					○											
106			<i>Ceratium fusus</i>					○											
107			<i>Ceratium fusus</i> v. <i>seta</i>					○											
108			<i>Ceratium gibberum</i>					○											
109			<i>Ceratium gibberum</i> f. <i>sinistrum</i>					○											
110			<i>Ceratium gracile</i>					○											
111			<i>Ceratium gravidum</i>					○											
112			<i>Ceratium inflexum</i>					○											
113			<i>Ceratium kofoidii</i>					○											
114			<i>Ceratium longissimum</i>					○											
115			<i>Ceratium lunula</i> f. <i>brachyceros</i>					○											
116			<i>Ceratium lunula</i> f. <i>megaceros</i>					○											
117			<i>Ceratium macroceros</i>					○											
118			<i>Ceratium macroceros</i> v. <i>gallicum</i>					○											
119			<i>Ceratium massiliense</i>					○											
120			<i>Ceratium molle</i>					○											
121			<i>Ceratium palmatum</i> v. <i>ranipes</i>					○											
122			<i>Ceratium pentagonum</i>					○											
123			<i>Ceratium pulchellum</i>					○											
124			<i>Ceratium reticulatum</i> v. <i>spiralis</i>			○													
125			<i>Ceratium sumatranum</i>			○													
126			<i>Ceratium tenue</i>			○													
127			<i>Ceratium trichoceros</i>			○													
128			<i>Ceratium tripos</i>			○													
129			<i>Ceratium vulture</i> v. <i>tenue</i>			○													
130			ケラトコリス		<i>Ceratocorys armata</i>			○											

表 3.1.78 (4) 植物プランクトンの確認種

No.	門名	綱名	目名	科名	種名	文献 No.			重要種の選定基準							
						4	5	6	I	II	III	IV	V	VI	VII	
131	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	ペリディニウム	プロトペリディニウム	<i>Protoperdinium bidentatum</i>			○								
132					<i>Protoperdinium depressum</i>			○								
133					<i>Protoperdinium divergens</i>			○								
134					<i>Protoperdinium grande</i>			○								
135					<i>Protoperdinium granii</i>			○								
計	2門	3綱	7目	16科	135種	4種	49種	116種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種

*1：種名及び順番は「海洋生物分類コード」（2001年、日本海洋データセンター）に基づく。

*2：集計対象外の種については、「●」として掲載した。

資料：表 3.1.75及び表 3.1.76の出典に基づき作成

⑤ 藻場

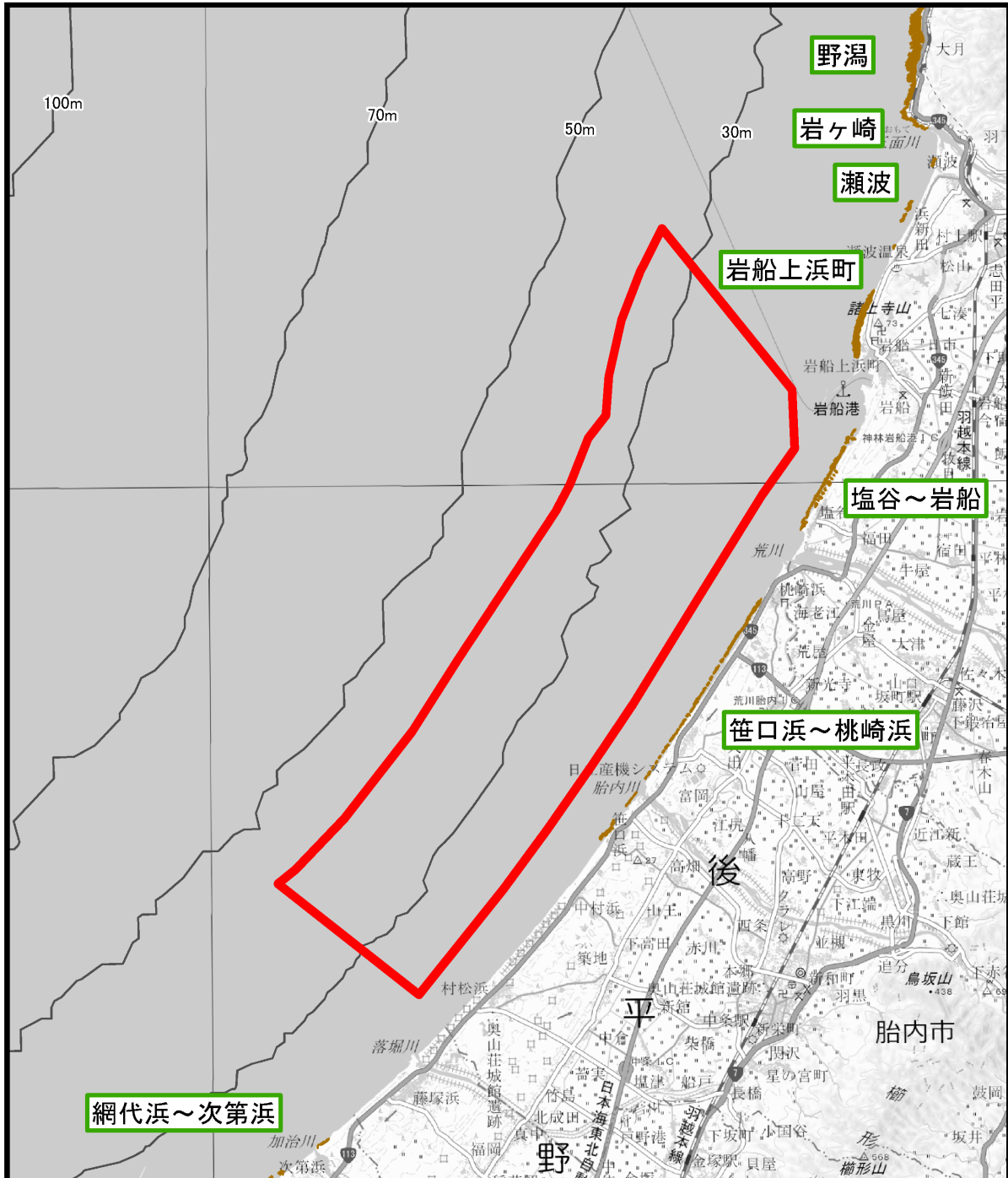
事業実施想定区域及びその周囲にある主要な藻場は表 3.1.79及び図 3.1.52に示すとおりである。なお、事業実施想定区域及びその周囲の藻場には、重要種の海藻草類は含まれていない。

表 3.1.79 事業実施想定区域及びその周囲の藻場

市町村	地名	藻場種類	浅海域のみの面積(ha)
聖籠町	網代浜～次第浜	海藻藻場	4.3
胎内市	笹口浜～桃崎浜	海藻藻場	14.1
村上市	塩谷～岩船	海藻藻場	11.5
	岩船上浜町	海藻藻場	19.3
	瀬波	海藻藻場	3.1
	岩ヶ崎	海藻藻場	4.3
	野潟	海藻藻場	39.8

資料：「藻場調査（2018～2020年度）」（環境省）

※海藻藻場の群落種類は、本州北部日本海沿岸地域ではホンダワラ類を主体とし、コンブ類はツルアラメのみ混生とされている。



凡例

- 事業実施想定区域
- 海藻藻場
- 等深線



図 3.1.52 藻場分布図

資料：
「藻場調査（2018～2020年度）」（環境省HP）より作成

(5) 生態系の状況

生態系の状況は、生態系の基本となる生産者としての植物と、それを土台として成立する消費者（土壌動物・昆虫類・両生類・爬虫類・鳥類・哺乳類）の存在とその関係（主に食物連鎖）を把握することが重要である。

前項までの動植物の生息状況を把握するために参考とした資料を基に、事業実施想定区域及びその周囲における食物連鎖模式図を作成した結果、海域ではマグロ、ブリ、サワラ、ヒラメ等の肉食性魚類が、陸域では、海岸部ではミサゴが内陸ではハヤブサ、ホンドキツネが上位者となっていた（図 3.1.53参照）。

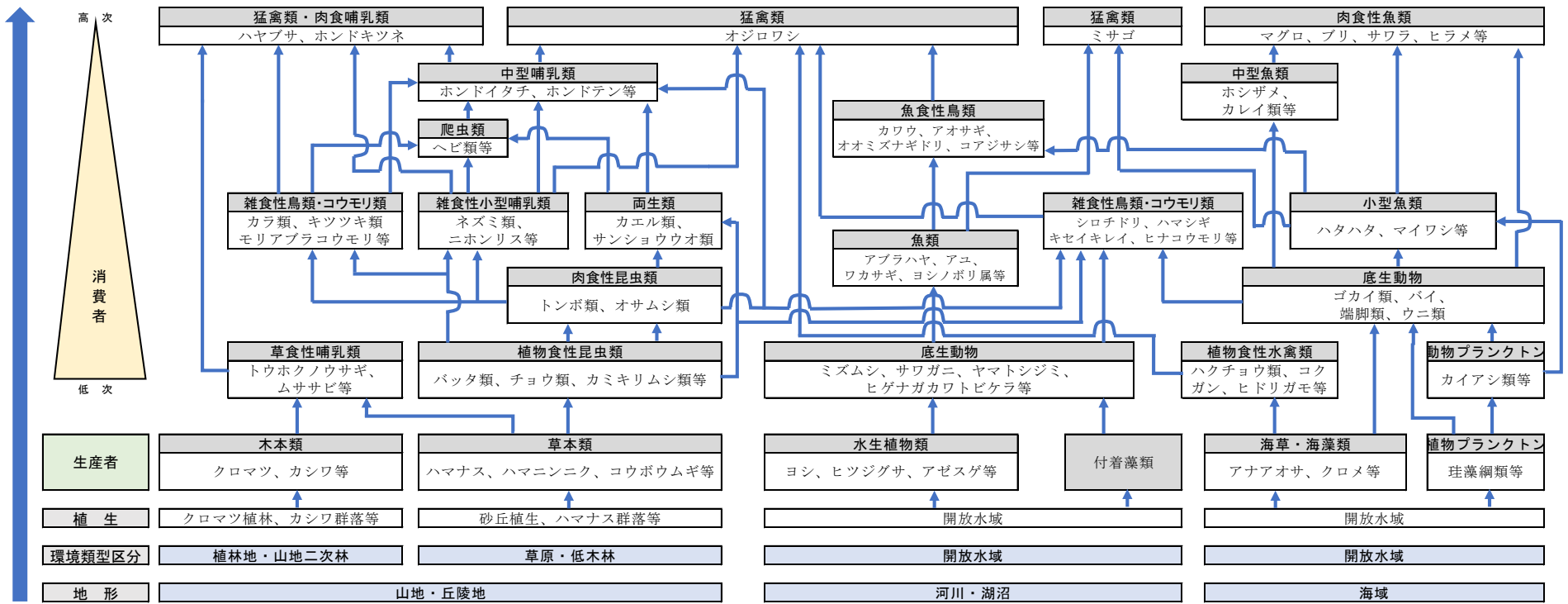


図 3.1.53 食物連鎖模式図